

国際協力における価値共創高度人材育成に向けたグローバルネットワーク型共同教育研究プログラム (グローバルネットワークプログラム: GNP) 2025 年度 募集要項

本プログラムでは、博士後期課程の学生を対象に、海外大学、国際援助機関、途上国政府機関と連携し（表 1）、「グローバルネットワーク型共同教育研究プログラム」を実施することで、国際協力の最前線で活躍できる「価値共創高度人材」を養成します。具体的なキャリアパスとして、世界レベルの研究能力・業務遂行能力・政策立案能力を身につけた、①研究者、②国際公務員、③途上国の上級行政官を輩出し、持続可能な開発と新たな価値共創の実現を目指します。

表 1 GNP 連携海外大学・国際援助機関・途上国政府機関等

連携海外大学	コロンビア大学	連携国際援助機関	世界銀行
	ダッカ大学		ユネスコ
	ジュネーブ国際開発研究大学院		ユニセフ
	ジョージ・ワシントン大学		経済協力開発機構
	イーストアングリア大学		アジア開発銀行
	フランス国立東洋言語文化学院		米州開発銀行
	ナポリ東洋大学		国連アジア太平洋経済社会委員会
	ハワイ大学		国際移住機関
	ルーヴェン・カトリック大学		国連開発計画
	高麗大学校		国連難民高等弁務官事務所
	復旦大学		国際協力機構
	ラオス国立大学	連携途上国政府機関	カンボジア教育ユース・スポーツ省
	アイルランガ大学		ウガンダ総理府
	チェンマイ大学		モンゴル総理府
	マケレレ大学		ラオス総理府
	ケニヤッタ大学		ラオス教育スポーツ省
	マラウイ大学		イエメン教育省
	ケープタウン大学		ケニア教育省
	ステレンボッシュ高等研究院		ブラジル社会開発省
	フィリピン大学		ガーナ財務省
	ガーナ大学		バングラデシュ中央銀行
			バングラデッシュ財務省

「グローバルネットワーク型共同教育研究プログラム」は、主に以下の 6 項目で構成され、修了者には修了証を発行します。

- ① 異分野共創型カリキュラム
- ② 連携先教員／専門家による集中講義
- ③ 海外インターンシップ／研究
- ④ グローバルネットワーク型共同教育研究指導（研究報告Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）
- ⑤ 国際学会発表
- ⑥ 国際学術誌への投稿

上記のうち、③、⑤、⑥の参加者に対して、以下の通り支援を行います。

③ 海外インターンシップ／研究

支援内容

- 往復航空券
- 滞在費（日本国籍者あるいは特別永住権取得者のみ）
※インターンシップ実施計画書または高度海外研究実施計画書が教授会で承認されていることを条件とします。
※滞在費は JASSO 奨学金として支給されます。

⑤ 国際学会発表

支援内容

- 往復航空券
※発表する学会を決定する前に、必ず相談してください。

⑥ 国際学術誌への投稿

支援内容

- 論文の掲載費、査読費、オープンアクセス費等
※支援を受けるには、上記の①か②を終えていること。
※論文投稿先を決定する前に、必ず相談してください。

応募資格：神戸大学大学院国際協力研究科に所属する博士後期課程の学生

募集人員：各支援につき若干名

手続き方法：申請希望者は、申請の3ヶ月前のGNP説明会に参加してください。

説明会時に申請書類をお渡しいたします。

GNP説明会は毎月第3水曜日（12:30～13:00）に実施します。

申請書類の提出期限：2025年度の毎月15日、17:00（時間厳守）

合否結果：学内選考を経て該当者にメールで通知します。

その他：支援できる人数には限りがありますので、学会発表等が未決定の場合でも、本プログラムの利用を検討されている方は、できるだけ早めにご相談ください。

問い合わせ先：神戸大学グローバルネットワークプログラム担当

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町2-1

（六甲台キャンパス第五学舎 国際協力研究科2階 キャンパスアジア室内）

電話：078-803-7160（9:00－17:00） Email: gsics-gnp@office.kobe-u.ac.jp